

## 第 255 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2025 年 1 月 17 日（金）午前 10 時 00 分～11 時 27 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、久後翔太郎、小路直彦、野口貴文（委員長）（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
<p>1. 前回議事概要の確認</p> <p>2. 「積算資料」2 月号土木系資材の価格変動の妥当性について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回議事概要案が承認された。</li> <li>・ 審査対象資材のうち、2 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 30%;">＜品目＞</th> <th style="text-align: center; width: 20%;">【地区】</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">（理由）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"><b>【上伸した資材】</b></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>前橋</td> <td>製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。非組合員との競合が減少する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>高松</td> <td>製造コスト増加を理由に香川県生コン協組連合会は昨年 10 月より値上げを打ち出す。11 月以降、徐々に値上げが浸透して、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>PHC パイル</td> <td>甲府、静岡</td> <td>製造コスト増加を理由に昨年 4 月より打ち出した値上げの未達分について、パイル協組は交渉を継続。製造メーカーが限られる中、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>PHC パイル</td> <td>中部（静岡除く）</td> <td>原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、採算悪化に危機感を強めるメーカーが足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>全国</td> <td>政府補助金が大幅に縮小された影響で仕入価格が値上がりした販売業者は価格転嫁を進め、市況上伸。原油相場が高止まりする中、今後も補助金の切り下げが続くため、先行き、強含み。</td> </tr> <tr> <td>ストレートアスファルト</td> <td>那覇</td> <td>沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが昨年 11 月以降の原油調達コスト増加を反映して値上げを実施し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	＜品目＞	【地区】	（理由）	<b>【上伸した資材】</b>			生コンクリート	前橋	製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。非組合員との競合が減少する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	生コンクリート	高松	製造コスト増加を理由に香川県生コン協組連合会は昨年 10 月より値上げを打ち出す。11 月以降、徐々に値上げが浸透して、市況上伸。	PHC パイル	甲府、静岡	製造コスト増加を理由に昨年 4 月より打ち出した値上げの未達分について、パイル協組は交渉を継続。製造メーカーが限られる中、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。	PHC パイル	中部（静岡除く）	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、採算悪化に危機感を強めるメーカーが足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。	軽油	全国	政府補助金が大幅に縮小された影響で仕入価格が値上がりした販売業者は価格転嫁を進め、市況上伸。原油相場が高止まりする中、今後も補助金の切り下げが続くため、先行き、強含み。	ストレートアスファルト	那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが昨年 11 月以降の原油調達コスト増加を反映して値上げを実施し、市況上伸。
＜品目＞	【地区】	（理由）																							
<b>【上伸した資材】</b>																									
生コンクリート	前橋	製造コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。非組合員との競合が減少する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
生コンクリート	高松	製造コスト増加を理由に香川県生コン協組連合会は昨年 10 月より値上げを打ち出す。11 月以降、徐々に値上げが浸透して、市況上伸。																							
PHC パイル	甲府、静岡	製造コスト増加を理由に昨年 4 月より打ち出した値上げの未達分について、パイル協組は交渉を継続。製造メーカーが限られる中、安定供給を優先する需要者が受け入れ、市況上伸。																							
PHC パイル	中部（静岡除く）	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、採算悪化に危機感を強めるメーカーが足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。																							
軽油	全国	政府補助金が大幅に縮小された影響で仕入価格が値上がりした販売業者は価格転嫁を進め、市況上伸。原油相場が高止まりする中、今後も補助金の切り下げが続くため、先行き、強含み。																							
ストレートアスファルト	那覇	沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーが昨年 11 月以降の原油調達コスト増加を反映して値上げを実施し、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	鉄筋コンクリートU 形 千葉	原材料コスト増加を理由にメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期以降、需要減少に危機感を強めるメーカーが売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU 形 横浜	製造コスト、運搬コスト増加を理由に県製品協組は昨年4月より値上げを打ち出す。今年度下期以降、大型民間工事で需要が増加したのを機に売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU 形 静岡	運搬コスト増加を理由に県製品協組は昨年4月より値上げを打ち出す。今年度下期以降、採算悪化に危機感を強める組合が足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU 形 鳥取 自由勾配側溝	製造コスト、運搬コスト増加を理由に県製品協組は昨年7月より値上げを打ち出す。今年度下期以降、非組合員も値上げに追随し、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	鉄筋コンクリートU 形 宮崎 自由勾配側溝 ベンチフリーム	製造コスト、運搬コスト増加を理由に県製品協組は昨年7月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、他県からの流入もみられない中、徐々に値上げが浸透し、市況上伸。
	自由勾配側溝 長野	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。今年度下期以降、道路工事や民間造成工事等で需要が増加したのを機に売り腰を強め、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種 新潟	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。域内に製造メーカーが少なく、1社がシェアの大半を占める中、徐々に値上げが浸透し、市況上伸。
	コンクリート積み ブロック 岐阜、名古屋	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年4月より値上げを打ち出す。供給メーカーが限られる中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果									
<p>○札幌地区は、今月、異形棒鋼は横ばいで、H形鋼は価格が下落したが、両資材で背景が異なるのか。</p> <p>○生コンクリートと異形棒鋼は併せて使用されるケースが多いにも関わらず、ここ4年くらいでは、異形棒鋼の価格変動に比べて生コンクリートの価格上昇が大きくなっている。需要者は違和感を覚えていないか。</p> <p>3. 「積算資料」2月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○参考資料で合板の国内生産量、輸入量のグラフがあるが、型枠用はそのうちのどのくらいの割合か。型枠用の需要は減少しても、他の用途向けがそれほど減少していないのであれば、型枠用の値下げ余地があるのではないか。</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p><b>【下落した資材】</b></p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="638 264 861 295">異形棒鋼</td> <td data-bbox="885 264 1085 331">東北、関東、新潟、中部</td> <td data-bbox="1109 264 1465 470">人手不足や資材価格の高騰を受けて大型物件の発注延期が相次ぎ、需要は精彩を欠いている。主原料の鉄スクラップ価格が弱基調で推移する中、需要者の押し値が強まり、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 497 718 528">H形鋼</td> <td data-bbox="885 497 1085 564">札幌、東北、関東、新潟、中部</td> <td data-bbox="1109 497 1465 703">工事費の高騰や人手不足等で年末の駆け込み需要は力強さを欠き、荷動きは依然低調。需要者が当用買いに徹する中、一部の数量指向の流通業者による安値の影響が広がり、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 730 790 761">鉄スクラップ</td> <td data-bbox="885 730 1085 819">仙台、東京、新潟、金沢、長野、名古屋、福岡、那覇</td> <td data-bbox="1109 730 1465 936">年末整理玉もなく発生量は依然低調だが、電炉メーカーは例年より長く年末年始の操業を停止し、需給は緩和。輸出向け価格下落を受けて電炉メーカーは購入価格を引き下げ、市況下落。</td> </tr> </table> <p>・異形棒鋼については、北海道内にメーカー2社の工場があり、その2社の動向が市況に影響するが、今月は冬場の不需要期ということもあって価格に変動はみられなかった。H形鋼は、北海道内に工場を有するメーカーはなく、本州からの持ち込みになるが、本州の東日本の市況下落が波及して市況下落となった。</p> <p>・異形棒鋼については、最近、メーカーは原料である鉄スクラップの価格変動を製品価格改定の理由にしなくなっているが、需要者は鉄スクラップ市況が下落すると値下げ要求を強める傾向が残っている。生コンクリートは協同組合による共同販売が認められているため、需要者は戸惑いつつも値上げを受け入れざるを得ないと判断しているのではないかと思われる。</p> <p>・審査対象資材のうち、2月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市はなかった。</p> <p>・具体的な統計資料はないが、販売業者へのヒアリングでは、型枠用は20～30%ではないかと聞いている。規格品だけでなく家具木工関係向けも多いようである。また、ここ数年で型枠用や構造用の割合が変わったという話は特に聞いていない。価格については、ウッドショックで高騰した水準から、通常の水準に向かっているイメージだが、型枠用は産地価格や経費の上昇、為替の円安で構造用よりも下げ幅は小さくなっている。</p> <p>・2025年2月17日(月)15時～17時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>	異形棒鋼	東北、関東、新潟、中部	人手不足や資材価格の高騰を受けて大型物件の発注延期が相次ぎ、需要は精彩を欠いている。主原料の鉄スクラップ価格が弱基調で推移する中、需要者の押し値が強まり、市況下落。	H形鋼	札幌、東北、関東、新潟、中部	工事費の高騰や人手不足等で年末の駆け込み需要は力強さを欠き、荷動きは依然低調。需要者が当用買いに徹する中、一部の数量指向の流通業者による安値の影響が広がり、市況下落。	鉄スクラップ	仙台、東京、新潟、金沢、長野、名古屋、福岡、那覇	年末整理玉もなく発生量は依然低調だが、電炉メーカーは例年より長く年末年始の操業を停止し、需給は緩和。輸出向け価格下落を受けて電炉メーカーは購入価格を引き下げ、市況下落。
異形棒鋼	東北、関東、新潟、中部	人手不足や資材価格の高騰を受けて大型物件の発注延期が相次ぎ、需要は精彩を欠いている。主原料の鉄スクラップ価格が弱基調で推移する中、需要者の押し値が強まり、市況下落。								
H形鋼	札幌、東北、関東、新潟、中部	工事費の高騰や人手不足等で年末の駆け込み需要は力強さを欠き、荷動きは依然低調。需要者が当用買いに徹する中、一部の数量指向の流通業者による安値の影響が広がり、市況下落。								
鉄スクラップ	仙台、東京、新潟、金沢、長野、名古屋、福岡、那覇	年末整理玉もなく発生量は依然低調だが、電炉メーカーは例年より長く年末年始の操業を停止し、需給は緩和。輸出向け価格下落を受けて電炉メーカーは購入価格を引き下げ、市況下落。								

## 価格審査委員会規約

### (目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

### (委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

### (委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

### (委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

### (委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

### (審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

### (意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。